

読売福祉文化賞 受賞記念セミナー  
Yomiuri Fukushi Bunka Sho (Welfare and Culture Prize),  
Award Commemoration Seminar

# 取材の現場から 外国人高齢者問題 を考える

The issues of elderly foreign residents:  
A view from journalism

**申込締切**

**2020年3月8日(日)**

※セミナー終了後、懇親会(会費¥3500程度)有り、  
参加される方は合わせてお申込みください。

**日時**

2020年3月15日(日) 13:00~17:00

**場所**

名古屋国際センター第一会議室

**定員**

80名(要申込・参加無料)

**パネリスト**

出口有紀氏(中日新聞編集局生活部記者)

佐藤英彬氏(朝日新聞名古屋本社報道センター記者)

太田敦子氏(毎日新聞中部報道センター記者)

木村駿介氏(NHK名古屋放送局報道部ディレクター)

**コーディネーター**

小島剛氏(読売新聞中部支社編集センター次長)

※出演者等は都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください

## 外国人高齢者は今 ～多文化共生社会の先にある現実～

Elderly foreign residents today: Realities of multiethnic society in Japan

今回のセミナーは、最近、少しずつ認識され始めてきた外国人高齢者問題をとりあげ、この問題が認識されるきっかけとなった「外国人高齢者と介護の橋渡しプロジェクト」の取組を踏まえ、今後の外国人高齢者介護福祉の問題点や取り組み、対応策などについて話し合い、日本人も外国人も老後を暮らせる地域社会のあり方について、参加者とともに考えていきます。

主催:外国人高齢者と介護の橋渡しプロジェクト/NPO 法人東海外国人生活サポートセンター/多文化ソーシャル・ムーブメント  
後援:愛知県・名古屋市・愛知県国際交流協会・名古屋国際センター

※このセミナーは、読売福祉文化賞の活動支援金によって実施しています。

